

nano tech 2005 参加報告

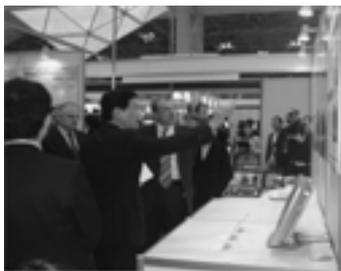
(社)ニューガラスフォーラム

専務理事 上杉 勝之

Report on the nanotech 2005 Exhibition

Katsuyuki Uesugi

*Executive Director
New Glass Forum*



私産業大臣ご視察



展示風景

第3回ナノテクフェアがお台場のビックサイトで、2月23日(水)から3日間開かれました。

海外20ヶ国から87企業・団体が、国内からは225企業・団体が参加したこの国際展示会は、初日の朝は、体が泳がされるほどの強風に見舞われました。私の記憶によれば、この展示会の仕掛人は当時の新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の西田参事です。私は最初に参加を打診されて応じました。第1回2万5千人、第2回3万2千人と入場者数を増

やし、今回3万9千人を越えて、世界最大規模のナノテクショーに成りました。

「ナノガラス技術」は、国家研究プロジェクトとして、毎回、NEDO ナノプログラム展示ゾーンの中の一区画に「ナノガラス」の成果を展示して来ました。今年は、別表のような出展をしたところ、これまでにない大盛況でした。(写真)

このほか、初日の午前には、NEDOと「ナノテクノロジービジネス推進協議会」が共同して、NEDOのナノテクプロジェクトで得られたサンプルを紹介して、実用化に関心のある企業を募る企画があり、福味・産総研リサーチリーダーとNGFの田中研究室長が12件の「ナノガラス」サンプルの説明をしました。

さて、初日の午前11時頃、突然、フランス

の Francois Loss 産業大臣一行がナノガラスブースに来られました。Montferrand 駐日大使達も付き添っており、多くの仏マスコミが、カメラとビデオカメラで追っていました。(写真) また、当フォーラムの石津会長(旭硝子取締役会議長)は、翌日の海外出張のスケジュールを控えながらも朝一番で、藤本日本板硝子社長は午後一番で視察下さるなど、幹部も高い関心を示してくれました。

実は、このような展示会へ参加することは、研究者に、本来の研究の妨げとなる、いわば雑用を強いるのではないかと、恐れました。展示の企画段階から数えると準備作業は4ヶ月を優に超えるからです。低予算のため、或るリーダーは、出展物の説明で、液晶画面で彼の奥さんの声を流す事までしてくれました。でも、私の心配は杞憂に終わったようです。多くの来訪者に対して参加研究員は、実に、熱心かつ生き

生きと説明していました。それらの情景を見て、フェアへの参加は、研究者にとっても、研究自体では得られない多くの実りがあるに違いないと思えたからです。

ところで、このフェアでは、3000部以上の「ナノガラス」の和英パンフレットを初め、多くの資料を用意しました。が、なんと、「閲覧用」と表紙に大書した、当フォーラムの機関紙「NEW GLASS」が最終日に持ち去られたのです。しかし、それほど関心を持ってくれたのだと、心ひそかには喜んだ次第です。また、ブースの間仕切りの設営費はNEDO持ちですが、それ以外の費用はNGFが負担しました。でも、十分にペイしたと思っています。

最後に、今回の展示に参加いただいた関係者の皆様、また、全体の連絡調整を努めたNGF本部メンバーのご努力に対して、本稿を借りてお礼申し上げます。

ナノガラス出展概要

出 展 者	展 示 品	説 明 員
(株)産業技術総合研究所関西センター (株)ニューガラスフォーラム 大阪研究室	①ナノ粒子蛍光体 ②アサーマルガラスセラミックス ③マイクロレンズアレイ ④光学多層膜、回折格子 ⑤極微分波デバイス ⑥SIN 曲がり導波路 ⑦気体分離膜 ⑧有機無機ハイブリッド導電材料	西井, 福味, 村瀬, 北村, 川部, 姫井, 李
(株)ニューガラスフォーラム つくば研究室	①低損失光導波路用材料 ②三次元光回路用材料 ③フェムト秒レーザー強化ガラス	田中, 井本, 岩野, 武島, 成田, 長田
セントラル硝子(株)	①フェムト秒レーザー照射によるガラス強化 ②CO ₂ レーザーによるガラス端面加工	赤松, 貝沼, 西, 西 川, 田原
日本板硝子(株)	①高波長分散ナノガラスデバイス ②ガラスナノインプリント基板 ③マイクロ貫通穴付きガラス基板 ④表面修飾ガラスマイクロウェルアレイ	引地, 池内
日本電気硝子(株)	光通信部品, スタブ	浅野, 和田
(株)日立製作所日立研究所	集光機能性ナノガラス薄膜を形成した高密度光ディスク	百生, 山本
日立電線(株)	光導波ナノガラスデバイス用ガラス	櫻村, 駒野